

たちばな

第18号
2022年

患者さんと病院を結ぶ情報誌



Contents

注目の NEWS	1
専門医に聞く	2
診療科、部署 Topics	3
患者さん満足度アンケート調査	5
新人奮闘記	7
Let's 脳トレ～挑戦してみよう～	8
ママと赤ちゃんのための心理学	9
インフォメーション	10

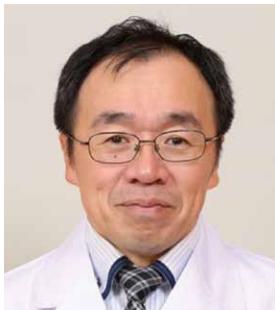


愛知医科大学病院

〒480-1195 長久手市岩作雁又1番地1
TEL:0561-62-3311 FAX:0561-63-3208
<https://www.aichi-med-u.ac.jp/>



「痛みセンター」が 「疼痛緩和外科」・「いたみセンター」に リニューアルしました



疼痛緩和外科 部長／いたみセンター 部長 **牛田 享宏**

2002年より、愛知医科大学病院痛みセンターは多くの診療科の医師やコメディカルが集結して総合的に疼痛診療を行う国内初の施設として、地域はもとより北海道から沖縄まで多くの患者さんの治療にあたってきました。

2010年からは厚生労働省の疼痛研究班の中核施設として、難治性の痛み・長引く痛みを中心とした痛みの病態分析に必要な画像診断の研究、精神心理社会的分析、最新の治療法の開発（薬物療法、脊髄刺激療法を含めた外科手術技術や神経ブロック等）をこれまで推進してきました。

現在の脊椎・脳の医療やがん治療の高度化は、長寿社会を実現してきましたが、一方でこれまでには経験しなかったタイプの痛み（病気は治ったけど痛みは続くなど）で苦しむ患者さんが増えています。各所でそれに対応するために新たに開発された神経障害性疼痛治療薬や麻薬鎮痛剤が広く使用されるようになってきましたが、副作用も多く満足する治療効果が得られないケースも非常に多

く見られています。

このような状況の中で当院では新たに「疼痛緩和外科」という診療科において高度な脊椎外科技術を応用した脊髄刺激療法などを応用した疼痛緩和外科手技を開発導入し、患者さんに貢献したいと考えています。

「疼痛緩和外科」ではこれまで「痛みセンター」で培われた慢性疼痛医療に必要な知識及び技能を持つ医師を診療科として組織化し、診療及び研究教育を進めるとともに、今後の慢性疼痛医療を担う次世代の専門家を育成して参ります。

また、痛みセンターは名称を「いたみセンター」に改めて、病院内外に対して開かれた多職種が集う痛みユニットとして医師だけでなく看護師・理学療法士・公認心理師な

どにより運営し、多くの診療科の医師とともに長引く痛みで困っておられる患者さんの力になれるように努力して参ります。

現在わが国では人口の約20%の方が長引く痛みで困られているとされており、部位は腰痛をはじめとして頭痛、頸部痛、口腔、関節痛など様々であり、痛みのタイプも神経痛（脊柱管狭窄症、坐骨神経痛、帯状疱疹後神経痛、糖尿病性神経障害）、炎症などに伴う痛み、がん性の痛み、線維筋痛症など様々な患者さんがおられます。

上記の通り生まれ変わった体制で様々な痛みに対して総力を挙げて取り組みたいと考えております。「疼痛緩和外科」・「いたみセンター」を引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



多職種での症例カンファレンス

専門医に聞く



整形外科 講師
森島 達觀

ロボティックアーム手術支援システム 「Makoシステム」による人工関節手術（股関節・膝関節）

1 人工関節手術とは？

人工関節手術は、軟骨の無くなった骨を切除し人工関節に置き換える手術です。主に股関節や膝関節では、骨の表面にある軟骨がすり減ることで関節の変形がすみ強い痛みを伴うことがあります。まずはお薬やリハビリなどの保存療法を行いますが、その効果が期待できない場合に人工関節手術の適応となります。手術時間は1時間半～2時間（重症度によって異なります）、入院期間は1～2週間程となっております。他にも骨折、リウマチや大腿骨頭壞死症の患者さんにも行なうことがあります。日本においても股関節や膝の痛みに苦しむ方は多く、年間15万人を超える方が人工関節手術（股関節・膝関節）を受けられており、今後も増加が予想されます（厚労省第5回NDBオープンデータ）。



術中写真(人工関節手術:膝関節)

2 「Makoシステム（読み方：メイコーシステム）」とは？

今回、導入したロボティックアーム手術支援システム「Makoシステム」は、外科医の使用する器械を制御し、骨の削る位置をより精密にコントロールすることが可能なロボットです。Makoシステムの使用により、手術計画に基づいた正確な人工関節の設置が可能となり、また計画していない動きを制御することで靭帯や血管などの関節周辺の組織が保護され安全性が向上し、術後の疼痛軽減や脱臼リスクの低減も期待できます。この「Makoシステム」は、国内においても2019年6月に保険適応となり、当院では2021年5月に東海地区の大学病院では初めて導入されました。



ロボティックアーム手術支援システム
「Makoシステム」

3 人工関節に年齢制限があるの？

人工関節には寿命があるため、特に若い患者さんにおいては関節鏡視下手術や骨切り術を優先し関節の温存に努めます。しかし最近では人工関節の20年以上の長期成績が安定し再置換術の成績も向上したため、他に選択肢が無い場合は若年者であっても人工関節の手術を受けることができます。よって厳密な年齢制限はありません。

4 どうしたら受けられるの？

まずは股関節もしくは膝関節の専門外来へご相談ください。最終的には担当医が「Makoシステム」使用の有無を判断いたします。また「Makoシステム」が骨の位置を把握するためガイドピンを挿入する必要があり数センチの皮膚切開を追加いたします。更には「Makoシステム」の設定に15分ほど要するため手術時間の延長が発生する場合がございますのでご了承ください。



術前計画(左:股関節、右:膝関節)
左上写真の緑の箇所で削る範囲を確認
左下・右上下写真の緑・オレンジ・青の箇所は設置する予定のインプラント



X線画像(左:人工股関節置換術、右:人工膝関節置換術)

エックス線骨密度測定装置と マンモグラフィ撮影装置が新しくなりました！

中央放射線部では、2021年11月にエックス線骨密度測定装置、2022年1月にマンモグラフィ撮影装置の更新を行い、最新の装置を導入しました。

新しいエックス線骨密度測定装置

エックス線骨密度測定検査は、骨粗しょう症の予防や治療をするために行います。骨粗しょう症は、骨の強さが低下し骨の変形や骨折を引き起こす病気で、これらは痛みだけでなく心肺機能低下などに結びつき、日常生活の質の低下や死亡リスクの上昇にも繋がります。



エックス線骨密度測定装置

特徴

■高精細画像の取得が可能！

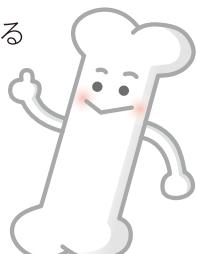
精度の高い解析が可能です。

■骨密度だけでなく骨質の評価も可能！

骨の強さは”骨密度”(70%)と”骨質”(30%)で決まると考えられています。

骨密度が正常であっても、**骨質**が低下していると骨折リスクが高まります。

新しい装置では、**骨質**を評価できることから、**骨密度**と**骨質**の結果を組み合わせることで骨の本当の丈夫さが解り、より正確な骨折リスクを評価することができます。



新しいマンモグラフィ撮影装置

マンモグラフィ検査は、視診や触診では分からない小さな病変や石灰化を発見することで、乳がんの早期発見に欠かすことのできない画像検査です。



マンモグラフィ
撮影装置

特徴

■超高精細画像の取得が可能！

乳房内にある小さな病変をより鮮明に描出できます。病気の早期発見、精度の高い精密検査や生検が期待できます。

■少ない被ばく線量で撮影！

最先端の技術により、より被ばく線量の少ない撮影が可能となりました。

■やさしい圧迫で痛みを軽減！

乳房の形にフィットする圧迫板の採用により、圧迫時の痛み軽減が期待できます（効果には個人差があります）。

当院は、日本乳がん検診精度管理中央委員会によるマンモグラフィ施設画像評価認定を受けています。撮影は認定資格をもつ女性の診療放射線技師が担当しますので、安心して検査を受けてください。

当院の患者さん・ご家族の方へ

当院は、国が進める医療の機能分化（役割に応じた診療）に基づいて「紹介」「逆紹介」を推進しています

当院は、地域一体となって患者さんを支えるため、地域の診療所等と連携し、それぞれの役割に応じた質の高い医療の提供を推進しています。

地域の皆様が安心して医療を受けられる医療体制を維持し、さらに活性化させていくために、ご理解とご協力を
お願いいたします。

かかりつけ医を持ちましょう

そろそろ
かかりつけの
先生へ



診断がつき症状が安定した患者さんは相談の上、かかりつけ医や地域の医療機関へ紹介（逆紹介）させていただきます。

役割分担を推進し、 かかりつけ医と連携して 患者さんを支えます



かかりつけ医へ紹介したあとも、引き続き患者さんを見守ります。

かかりつけ医と 愛知医科大学病院は それぞれの役割があります

かかりつけ医

日常の健康管理
(症状が落ち着いている時)



愛知医科大学病院

高度医療を行う
専門的な診療、検査、手術
多臓器にまたがる病気



病気の予防・日常の健康管理はかかりつけ医、
高度医療・専門的な診療・検査・手術は当院へ
お任せください。

かかりつけ医からの依頼には 迅速に対応します

迅速に
対応します



かかりつけ医が病状変化に応じ、当院へ受診が必要と判断した場合、迅速に対応します。

患者さん

満足度 アンケート調査

2021年12月6日(月)～12月8日(水)の3日間、「愛知医科大学病院患者さん満足度アンケート」を実施しました。外来部門と入院部門に分けて、診療・看護内容や職員・施設に対する印象等をお聞かせいただきました。結果、外来患者さんから1,203件(ネット回答5件含)、入院患者さんから352件(ネット回答16件含)と、多くの回答をいただくことができました。

本アンケートにご協力いただきありがとうございました。いただいた貴重なご意見を参考にし、当院のサービス向上・業務改善に役立てていきます。

みなさまからいただいた回答やご意見の概略について、紹介させていただきます。

外来 部門編

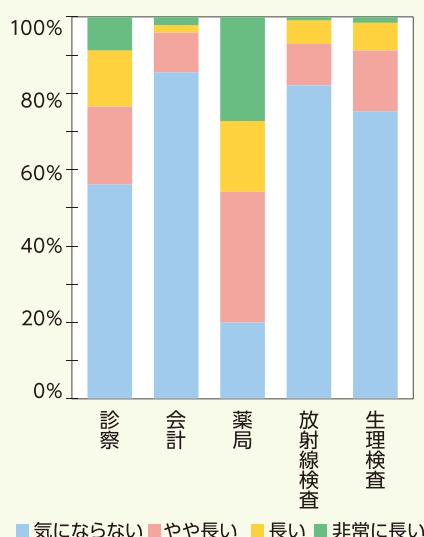
待ち時間について

診察・会計・お薬窓口の待ち時間については、前回患者満足度アンケートでも多数のご意見をいただいておりました。当院では、診察状況や診察呼び出し、医療費計算等の

情報を確認できる案内端末「NAVIT」を受診の際お渡ししております。NAVITについては「とても便利」・「便利」と答えた方が97.7%と依然高く評価していただいておりますが、「駐車場まで電波が届くとなおよい」、「バーコードではなく、QRコードにすれば読み取りも簡単になるのではないか」、「おおよその診察時刻を表示してほしい」と利便性向上に向けたご意見も数多くいただきました。

待ち時間について長いと感じるとのないよう、今後もシステムやサービスの向上に取り組んでまいります。

待ち時間について



入院 部門編

入退院支援センターについて

入退院支援センターは、予約入院の患者さんに円滑な入院支援を行う部署です。同センターでの説明について今回お伺いしたところ

- 病室・病棟などの設備・環境の説明について、十分に理解できた
…95.2%
 - 退院後の継続的な療養について説明があり、十分に理解できた
…94.7%
- 等の回答をいただきました。引き続き患者さん目線の丁寧な説明ができるよう心掛けてまいります。

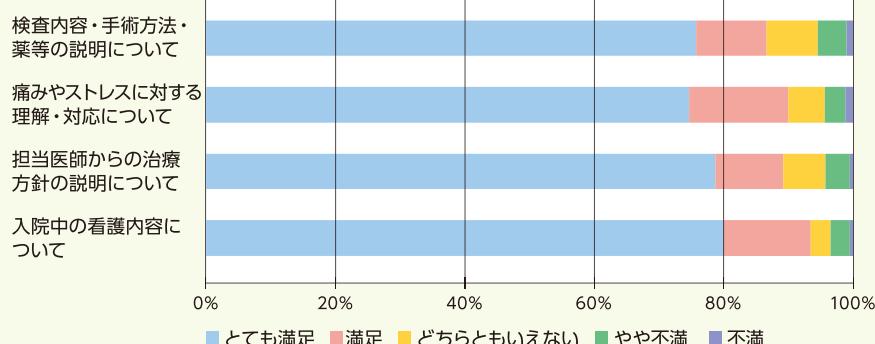


入院中の療養について

入院中の診療や看護について、91.2%の方から「大変良い」「良い」と感じていただけておりました。診療だけではなく、職員の説明や態度についても好感を持っていると、回答いただきました。不安な気持ちになりやすい入院中ですが、少しでも気持ちを和らげることができるように、今後も患者さんに寄り添った診療を実施してまいります。

病棟・病室の設備については89%の方から現状に満足しているとの回答をいただきました。病室の環境については、広さ・騒音・採光・壁や天井の色合い・臭気・室温や湿度・清掃についてそれぞれお伺いしました。それについて「十分ではない」「時間によっては十分ではない」というご意見もいただいておりますので、病棟毎の調査・分析を進めてまいります。

入院中の診療・看護満足度（項目抜粋）



入院中の環境について



満足度



当院の満足度について

外来部門・入院部門ともに最後に「この病院について、総合的にどう思われますか。」というご質問をしたところ、「満足」と回答された方は外来部門76%、入院部門81%という結果でした。

診療やサービス面、施設の利便性等、改善の必要性があります。

当院の総合的な評価については、一人でも多くの方から「満足」とお答えいただけたよう、今回の調査結果

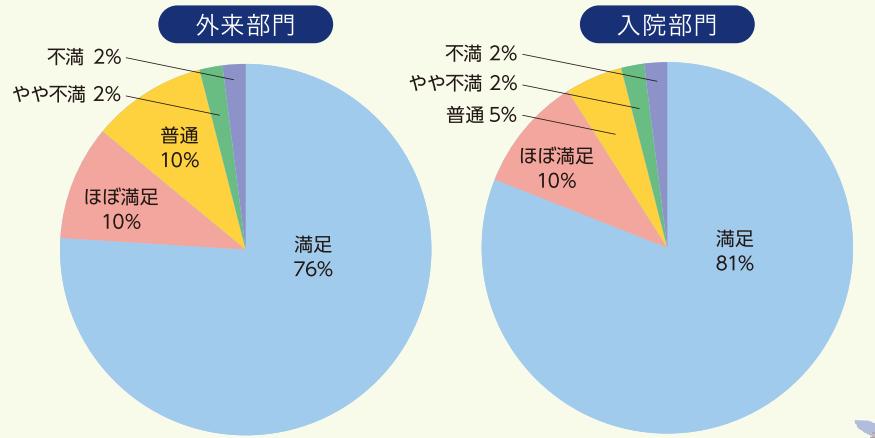
を役立てて病院のサービス向上に努めてまいります。

アンケートで設定した項目の他に、記述でお寄せいただいたご意見が、外来部門・入院部門合わせて計

320件ありました。一つ一つのご意見について検討し、改善へ繋げてまいります。

ご記入いただいたみなさま、ありがとうございました。

満足度について



よろしくお願いします!!

新人奮闘記



左から 津金栞実、市瀬晴菜、小島望実

医事課の仕事

医事課は、入院係、外来係、医事係、医師事務作業補助で構成されており、専門的な知識を活かし、業務を行っています。

「入院係」の主な仕事には、入院患者さんの医療費計算、各種関連法規改正への対応、診療報酬改定への対応があります。

医療事務というと、病院やクリニックでの受付を真っ先に思い浮かべる人がほとんどですが、医療事務には受付以外にも医療費の計算、診療報酬請求といったさまざまな仕事があります。医療費の計算方法は、患者さんにとって分かりづらいことも多くあるため、患者さんが安心してお支払いをしていただけるように正確な計算と請求に気をつけて日々の業務にあたっています。

「医事係」の主な仕事には、公



患者さんに寄り添うことを大切に

医事課

津金栞実 市瀬晴菜 小島望実

(2021年度入職)

費関係業務、統計業務、庶務業務があります。

公的機関への報告書の作成、電話対応など、様々な人と多く関わるため、明るく丁寧な対応を心がけています。患者さんに直接関わることは少ないですが、問い合わせ内容に対して、的確に回答できるよう努めています。

苦労していること

医療費を計算するうえで、実際にどのような治療を患者さんに行っているか、現場の状況を確認しながら情報を読み解き、入院から退院までの治療内容について理解する必要があります。仕事の幅が広い分、覚えることが多いので慣れるのに時間がかかってしまいます。病棟別に業務を任せられており、担う業務において、一つ一つ正確に入力し、迅速に処理していかなければならない部分に苦労しています。今後は、スムーズに業務が行えるようスキルアップしていきたいです。

気をつけていること・今後の目標

今はコロナ禍で、マスクをする

ことが当たり前になっています。患者さんと応対する際、声が聞き取りづらいことや、表情が分かりにくいことから「感情が伝わりにくい」とも言われています。お互いの表情が見えないぶん、患者さんに寄り添って、落ち着いた態度で、患者さんの目を見ながら分かりやすく話をするように意識をしています。

また、入院されると、普段通りの生活ができなくなります。仕事のこと、家庭のこと、医療費のこと、不安を抱えて入院をされます。少しでもその不安を取り除き、真摯に対応できるよう心掛けていきます。

まだ半人前ですが、常に患者さんの立場に立って、親しみ溢れる患者さん対応、専門的な知識をもった頼りがいのある職員になれるよう頑張ります。



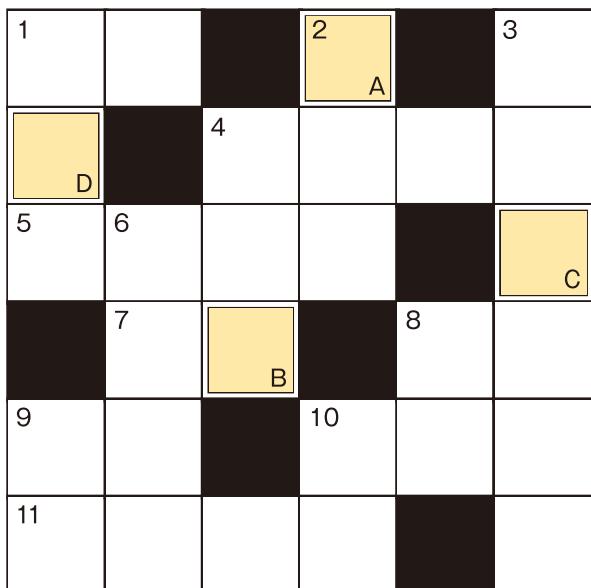


Let's

脳トレ

～挑戦してみよう！～

健康企画

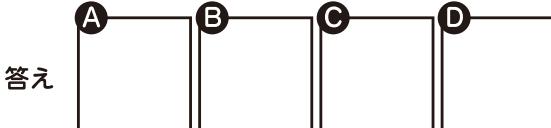


Q1

Crossword Puzzle

クロスワードパズル

タテ、ヨコのカギをヒントにA～Dの文字を並べてできる言葉が答えです／＼



答えは10ページへ →

↓ タテのカギ

- ① 感染予防のために窓を開けるなど室内の〇〇〇をしましょう。
- ② お味噌汁の具の定番の海藻。
- ③ 当院の名前。みなさん省略してこう呼ばれることが多いです。
- ④ 亡くなった人が残した文学や音楽、絵画、映画などの作品のこと。
- ⑤ 当院でも理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などの専門のスタッフが〇〇〇〇テーションを行っています。
- ⑥ 日本の通貨単位。
- ⑦ 「ドクター〇〇」。救急処置を必要とする重篤な患者さんが発生した現場などに医療スタッフを派遣します。
- ⑧ 淡いやわらかな中間色のことを「〇〇テルカラー」といいます。

→ ヨコのカギ

- ① 権力を持っていたり、名が知られていたりして便宜を図ってもらえること。「〇〇が利く」
- ④ 一般的に胃が正常の位置よりも垂れ下がっている状態のこと。
- ⑤ 水滴の直径0.5ミリ未満の細かい雨のこと。
- ⑦ 値打ちが高くなること。貢祿が増すこと。「〇〇が付く」
- ⑧ 海をゆっくり泳ぐ平べったい大きな生き物。尾に毒針を持つ種もいます。
- ⑨ 十二支の中で第6番目。
- ⑩ 白と黒の動物。
- ⑪ 企業などが報道機関に向けて情報の提供・告知・発表することを「プレス〇〇〇〇」といいます。

※「〇」はカタカナにした時の文字数です。

Q2 クイズ Quiz

昔、頭や歯のいたみに使っていたものはなんでしょう

- ① 桜の樹皮
- ② やなぎの樹皮
- ③ ひのきの樹皮

答えは10ページへ →



[お役立ち 情報]

ママと赤ちゃんのための心理学 ～子育てを楽しむコツを知ろう！

こころのケアセンター 主任
臨床心理士・公認心理師

酒井 玲子



出産をしたらそのまま母親になるというわけではなく、ママと赤ちゃんは「一緒に育っていく」と言われています。妊娠中から赤ちゃんについて想像し、胎動を感じ、出産後も赤ちゃんのことで悩んだり、喜んだり…と赤ちゃんとの時間を一緒に過ごす中で、徐々に母親になっていきます。赤ちゃんが0歳なら、ママも0歳なのです。

それでも、赤ちゃんのお世話がきちんとできない自分は母親としてダメなんじゃないだろうかと悩むママはたくさんいます。

🍼 理想と現実のギャップ

妊娠中は皆、「赤ちゃん」に対するイメージをこころの中に抱いています。イメージしていた赤ちゃんと現実の赤ちゃんは多少なりとも違うため、出産後、戸惑いを覚えることがあります。そして、この違いが大きいと、子育てへの戸惑いも大きくなり、子育てが上手くいかないように感じたり、つらい気持ちになったりするようです。



🍼 母性神話へのとらわれ

赤ちゃんが生まれると、ママ自身も周りの人も、よい母親としての役割を求めがちです。この背景には「母親には母性が生まれつき備わっている」という社会通念があるからで、現代ではそれは神話であると言われています。産後、自分の体調もままならず、睡眠や食事もちゃんととれない中、常に赤ちゃんのことだけを考えることはとても大変なことです。もし目指すとしたら、よい母親ではなく、「**ほどよい母親**」なのかもしれません。

🍼 こころが疲れたときには

このように母親になっていく過程は、心理的にも大変な作業です。また、ママが安心して過ごせることは、赤ちゃんのこころの発達にも大きな影響を与えると言われています。ママと赤ちゃんが安心して過ごすためには、孤独を感じないようにすることが大事です。周囲には、家族や友達などの身近な人のほかにも、地域の保健師さんや出産した医療機関の助産師さんなどもいます。こころが疲れすぎてしまうと、産後うつ病などのリスクも高まります。なるべく早めに周囲に相談し、頼りながら、少しずつ母親になっていく過程を歩んでいきましょう。

こころのケアセンター

産後メンタルケア講座「ママと赤ちゃんのための心理学」開催

こころのケアセンターではこうした大変な時期のママと赤ちゃんをサポートする取り組み(産後メンタルケア)を行っています。

産後メンタルケア講座の様子▶



お問い合わせ先 sango-care@aichi-med-u.ac.jp (こころのケアセンター内)



認知症疾患医療センターだより

当院は、愛知県から指定を受けた認知症疾患医療センターです。当センターでは、かかりつけ医と連携し、認知症の初期鑑別診断や治療、急性期対応、専門医相談、診断後支援を行っています。

認知症とは、さまざまな原因で脳の神経細胞が変性し、日常

生活が正常に送れない状態になることをいいます。認知症のうち、アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、血管性認知症は「三大認知症」といわれ、全体の約80%を占めています。(表)

当院では、MRI、CT、シンチといった高度な脳画像検査や記憶

力・判断力の評価に欠かせない神経心理検査が速やかに行えます。当院での受診を希望される場合は、まずはかかりつけ医にご相談ください。かかりつけ医から当院の医療福祉相談室へご連絡いただきましたら診療予約をお取りいたします。

三大認知症の特徴

	アルツハイマー型認知症	レビー小体型認知症	血管性認知症
初期症状	もの忘れ	幻想、妄想、うつ状態	もの忘れ
特徴的 症状	もの盗られ妄想	幻視・妄想・うつ症状	手足のしびれ・麻痺
	徘徊	パーキンソン症状	感情をコントロールできない
経過	とりつくろい	睡眠時の異常言動	
経過	記憶障害から広範な障害へゆっくり進行する	調子が良いとき悪いときをまだらに繰り返して進行する	認知機能が段階的に悪化する

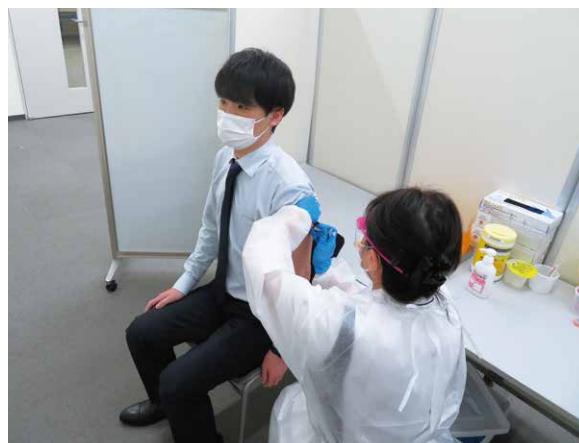


新型コロナワクチン接種への協力

当院は、医療従事者向け新型コロナワクチン接種に始まり、愛知県が開設する大規模接種会場（県営名古屋空港ターミナルビル、愛知医科大学メディカルセンター、あいちワクチンステーション栄（愛知芸術文化センター））において、ワクチン接種に協力をに行ってきました。また、長久手市からの要請を受け、市が開設する集団接種会場に対しても医師及び看護師を派遣しており、長久手市地域の皆様から愛知県に在住、在勤、在学の

皆様まで多くの方のワクチン接種を実施しました。

2022年についても愛知県並びに長久手市の接種会場に医師及び看護師を派遣しており、一般市民の皆様が速やかにワクチンを接種できるよう努めて参ります。



医療従事者向け新型コロナワクチン接種の様子



P8 クイズの答え

Q1 クロスワードパズル



【タテ】1換気、2ワカメ、3愛知医大、4遺作、6リハビリ、8円、9ヘリ、10バス

【ヨコ】1顔、4胃下垂、5霧雨、7箇、8エイ、9ヘビ、10パンダ、11リリース

Q2 クイズ

答える②番

やなぎで作った楊枝(ようじ)を使うと歯のいたみをおさえるという伝えがあり、やなぎの樹皮(じゅひ)や葉(は)にアスピリンという物質が含まれており、いたみや炎症をおさえることが知られていました。

創立50周年記念事業募金への ご協力をお願いいたします



▷ 募金一口の金額

個人 10,000円
法人 50,000円

▷ 免税の取り扱い

本学は、所得税の税額控除が適用される対象法人としての証明を受けております。



愛知医科大学は、令和4年に創立50年を迎えます。

皆様のご寄附を活用して、本学の発展に向けた教育・研究・診療の基盤整備を行います。



インターネットからでも
寄附ができます。

愛知医大 募金

検索



資料送付等
お気軽に
お問合せください。

お問合せ先

愛知医科大学 資金・出納室
TEL 0561-63-1062(直通)
E-mail: sikin@aichi-med-u.ac.jp

愛知医科大学病院の理念と基本方針

理念

特定機能病院として、診療・教育・研究のすべての領域において、医療を基盤とした社会貢献を目指す

- 社会の信頼に応えうる医療機関
- 人間性豊かな医療人を育成できる教育機関
- 新しい医療の開発と社会還元が可能な研究機関

基本方針

- 患者の人間性を尊重した全人的医療の提供
- 信頼関係を大切にした安全で良質な医療の実践
- 豊かな人間性と優れた医療技術を持った医療人の育成
- 先進的医療技術の開発・導入・実践の推進
- 災害・救急医療への積極的な取り組み
- 地域医療連携の推進及び地域医療への貢献

2022年度の祝日開院日について

下記の祝日は通常診療いたします

2022年

- 3月 21日 月・祝 春分の日
- 4月 29日 金・祝 昭和の日
- 7月 18日 月・祝 海 の 日
- 9月 19日 月・祝 敬老の日

2022年

- 10月 10日 月・祝 スポーツの日

2023年

- 1月 9日 月・祝 成人の日



※上記以外の祝日については休診となります。

編集後記

たちばな第18号をご覧頂き、ありがとうございます。愛知医科大学病院の旬な情報をお届けする「注目のニュース」や「専門医に聞く」、「診療科、部署Topics」といった定番の記事に加え、本号から「脳トレ」が新たにスタートしました。「クロスワードパズル」と「クイズ」を掲載しております。当院を御利用頂く多くのみなさまに楽しんで頂けますと幸いです。

病院広報委員会広報誌部会長 森 直治